

令和3年箕輪町告示第184号

令和3年12月13日に成立した、令和3年度箕輪町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）の要領については、別紙のとおりである。

令和3年12月13日

箕輪町長 白鳥 政徳



令和3年度

箕輪町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

令和 3 年度箕輪町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 3 号)

令和 3 年度箕輪町の後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 3 号) は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 7 1 8 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 3 1 5, 3 1 5 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

令和 3 年 1 1 月 2 9 日 提出

箕 輪 町 長 白 鳥 政 徳

令和 3 年 1 2 月 1 3 日

箕輪町議会議長 小出嶋 文 雄

第 1 表 歳入歳出予算補正

(歳入)	款	項	補正前の額	補正額	(単位 千円) 計
04 繰入金			66,381	718	67,099
		01 一般会計繰入金	66,381	718	67,099
合 計			314,597	718	315,315

(歳 出) (単位 千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
01 総務費		11,841	△60	11,781
	01 総務管理費	11,372	△60	11,312
02 後期高齢者医療広域連合納付金		302,534	778	303,312
	01 後期高齢者医療広域連合納付金	302,534	778	303,312
歳	出	314,597	718	315,315
	合			
	計			

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括  
(歳入)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計
04 繰入金	66,381	718	67,099
歳入	314,597	718	315,315
合 計			

(歳出)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			一般財源
				特 定 財 源			
				特 定 財 源	地方債	その他	
01 総務費	11,841	△60	11,781			△60	
02 後期高齢者医療広域連合納付金	302,534	778	303,312			778	
歳 出 合 計	314,597	718	315,315			718	

2 歳入

(単位 千円)

項目	科目名	補正前の額	補正額	計	節金額		説明
					区分	金額	
01	一般会計繰入金	66,381	718	67,099			
01	総務費繰入金	11,841	△60	11,781	01 総務費繰入金	△60	01 総務費繰入金 (6700) 一般管理費 総務費繰入金減
02	保険基盤安定繰入金	54,540	778	55,318	01 保険基盤安定繰入金	778	01 保険基盤安定繰入金 (6720) 後期高齢者医療広域連合納付金 保険基盤安定繰入金増





(単位 千円)

02 款 後期高齢者医療広域連合納付金

項目	項・目・事業	補正前の額	補正額	計	節		補正額の財源内訳			
					区分	金額	本 年 特 種	財源		一 般 財 源
								国県支出金	地方債	
01	後期高齢者 医療広域連 合納付金	302,534	778	303,312					778	
01	後期高齢者 医療広域連 合納付金	302,534	778	303,312						778
	6720 後期高齢者 医療広域連 合納付金	302,534	778	303,312						778
					18 負担金、補 助及び交付 金	778 01 負担金 保険基礎安定負担金増			778	

# 1 一般職

## 給与費明細書(後期高齢)

### (1) 総括

区分	職員数 (人)	給 与			合計	備 考
		報酬	給料	職員手当		
補正後	1	0	4,200	2,935	7,135	常勤職員
	0	0	0	0	0	会計年度任用職員
補正前	1	0	4,200	3,035	7,235	常勤職員
	0	0	0	0	0	会計年度任用職員
比較	0	0	0	△ 100	△ 60	常勤職員
	0	0	0	0	0	会計年度任用職員

単位:千円

区分	常勤職員 手当の内訳	単位:千円										
		扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手当	管理職員 特別勤務 手当	時間外・休日 勤務手当	管理職 手当	期末手当	勤勉手当	寒冷地 手当	児童手当
補正後	180	0	86	0	0	150	0	976	720	89	20	714
補正前	180	0	86	0	0	150	0	976	720	89	120	714
比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 100	0

### (2) 常勤職員の給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		明 考
		給与改定に伴う増減分 昇給に伴う増加分 その他の増減分	0	
職員手当	△ 100	制度改正に伴う増減分 その他の増減分	△ 100	児童手当の変更による減

単位:千円

(3) 常勤職員の給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たりの給与

区分	一般行政職		備考
	平均給料月額	技能労務職	
令和3年11月1日現在	350,000 円		
	392,589 円		
	53歳2月		
令和3年4月1日現在	350,000 円		
	422,284 円		
	52歳7月		

イ 初任給

区分	一般行政職	技能労務職		備考
		一般行政職	技能労務職	
高校卒	150,600 円	150,600 円	150,600 円	
短大卒	163,100 円			
大学卒	182,200 円	182,200 円		

ウ 級別職員数

区分	一般行政職		技能労務職		備考
	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	
令和3年11月1日現在	7級		3級		
	6級		2級		
	5級		1級		
	4級				
	3級	1	100.0		
	2級				
	1級				
計	1	100.0	計		
令和3年4月1日現在	7級		5級		
	6級		4級		
	5級		3級		
	4級		2級		
	3級	1	100.0	1級	
	2級				
	1級				
計	1	100.0	計		

(級別の標準的な職務内容)

区分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	備考
一般行政職	課長	課長	課長補佐・團長	係長	主幹・副主幹	主査	主事・技師	

エ 昇給

区分	区 分	合 計	代表的な職種		備 考
			一般行政職	技能労務職	
補正後	職員数(A)(人)	1	1		
	昇給に係る職員数(B)(人)	1	1		
	号俸数別内訳				
	2号俸(人)				
	3号俸(人)				
	4号俸(人)				
	比 率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0		
補正前	職員数(A)(人)	1	1		
	昇給に係る職員数(B)(人)	1	1		
	号俸数別内訳				
	2号俸(人)				
	3号俸(人)				
	4号俸(人)				
	比 率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0		

オ 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率	支給率計 (月分)	職制上の段階職務の 級等による加算措置	備 考
補正後	6月(月分) 2.225	4.45		
補正前	2.225	4.45		

カ 定年退職及び勲奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	

キ 地域手当 制度なし

ク 特殊勤務手当

区分	全 職 種	代表的な職種		備 考
		一般行政職	技能労務職	
給料総額に対する比率 (%)	0	0		
支給対象職員比率 (%) (令和3年11月1日現在)	0	0		
代表的な特殊勤務手当の名称				

ケ その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同	
住居手当	異	
通勤手当	異	手当の支給対象となる家賃額が異なっている 通勤距離が2km~5kmである者の手当額を月額2,550円としている。